



累計生産 2 千万台達成の記念樹を
大桑村に寄贈

～(株) I H I ターボ～

～地元への感謝を込めて『花もも』を植樹～

長野県・木曾大桑の地で、当社は昭和 3 7 年に車両用過給機（ターボチャージャー）の生産の産声を上げて以来、その積み重ねてきた生産台数が昨年 1 1 月に累計 2 千万台達成という金字塔を打ち立てることが出来た。

当社はこの 2 千万台達成を記念し、自然豊かな地で、地元を支えられ、愛されながら生産が続けられたことへの感謝として、『花もも』の苗木 1 0 0 本を大桑村に寄贈させていただいた。

三色花ももは、この大桑の地が日本での発祥の地とされ、明治大正期にかけて木曾川水系に次々に発電所を築いた福沢桃介(かの福沢諭吉の娘婿)がドイツから持ち帰り、大桑村の須原発電所に植えたものが日本各地に広まったといわれている。

当社が寄贈した『花もも』は村内のレジャー施設フォレストパノラマの各所に植えていただくこととなり、去る 5 月 2 9 日に大桑村の貴舟村長ご臨席のもと植樹がとり行われた。

植樹の式典では貴舟村長から 2 千万台達成のお祝いと、村での雇用の確保に対する深い感謝のお言葉をいただいた。また、当社の米谷社長からは、お互いのますますの発展を祈念させていただいた。

中央アルプスを前面に臨み、眼下には木曾川の流れが見下ろせる景勝の地で、和やかな雰囲気の中でのさわやかな植樹となった。



植樹の様子 1. 大桑村、貴舟村長

今回、フォレスパ木曾に植樹を行なった『花もも』は来年の5月ごろには見事な、そして色鮮やかな花が咲き誇ることとなる。皆様もこの自然豊かな木曾の地に訪れた際は一度足を運んでみていただきたい。



植樹の様子2. (株) I H I ターボ、米谷社長



大桑村、須原発電所に咲き誇る 花もも
(来年の5月頃にはフォレスパ木曾でも・・・)